

ワーキング・ウーマン
〒464-0092 名古屋市千種区
茶屋が坂 2-6-B-805
(052)842-2739(内藤)
留守番電話・FAX
http://www008.upp.so-net.ne.jp/w_woman/

♀W・Wニュースは隔月発行です
申込先 〒振替 00870-4-10024
ワーキング・ウーマン
年間購読料 4000円



WORKING WOMAN
男女差別をなくす愛知連絡会

新年あけましておめでとうございます

2009年はオバマ大統領の就任、日本では民主党への政権交代、そしてまったなしの地球温暖化問題。「ここから私達はどこに行くのか、そして何をすべきか」私達の前には変えること、すべきこと、考えることがいっぱいです。ワーキングウーマンは今年も果敢に“チャレンジ”していきます。2010年 第1弾は

★第4回 「働く女性のカフェ」

♀男女賃金差別を解消するために
～性に中立な職務評価の実施国の事例に学ぶ～
講師：居城 舜子氏(元常葉学園教授)

♀日時 2月21日(日) 13:30～16:30

♀場所 東海ジェンダー研究所(金山)

♀主催 東海ジェンダー研究所 企画 ワーキングウーマン
今回の会報にはちらしを同封できませんでした。詳細はP2をご覧ください。



=CONTENTS=

- * 同一価値労働同一賃金実現に向けて …1
- * 働く女性のカフェ案内 …2
- * 報告:WW 年末パーティ …3-5
- * 連絡:キャリアバンク事務局から …6
- * 報告:第3回働く女性のカフェ …8-9
- * 女の映画評「日米強欲合戦」 … 10-11
- * 報告:世界一住みやすい国ノルウェーに学ぼう…12
- * 三井裁判緊急レポート…13
- * 資料室/ミニコミ…14-15
- * 情報コーナー…16

「同一価値労働同一賃金」の実現に向けて

■はじめに

昨年は、WW の要求について、国会議員（民主党の谷岡参議院議員）を通じて質問主意書を出すという形で活動をしてきました。

しかし、民主党が政権党になって、質問主意書を出す運動は事実上できなくなったため、今後どういうやり方をしていくとよいのか、谷岡事務所の石原さんと話し合いを持ちました。

石原さんには、12月14日という忙しい時期に時間を割いていただき、終始熱心に私たちの話には耳を傾けていただきました。前に進めようという石原さんのいつもながらの姿勢は本当に心強いものがあります。

また、当日は、WW の年末パーティで参加を呼びかけたため、作業部会のメンバー以外に、神永れい子さん、坂喜代子さんが参加。二人ともこの話し合いに参加したいということで WW に入会し、積極的に意見を出してくださいました。

■貧困の問題として谷岡参議院議員や磯谷衆議院議員が国会で提案や質問をする

石原さんが、議員1年生の磯谷香代子さん（愛知）の事務所に出向していることもあり、お二人の議員がその持ち場でやれることを提案されました。

谷岡議員は予算委員会に入ったため、2月の参議院予算委員会で職業教育の重要性の面から提案できるか検討する。

また、磯谷議員は内閣委員会に入ったので、若者や女性の雇用・貧困・メンタルヘルス・自殺の問題として質問をする方向。磯谷議員は非正規雇用のハシリで元当事者の立場でもあるとのこと。

また、国際人権規約に基づき日本の女性の賃金など差別待遇に対して、是正要求をしている国際人権委員会の問題も扱いたい、との話も出ました。

■提案や質問の中身を作っていく

坂さんから、パートタイマーの差別を禁止するために、日本もILO111号条約（雇用及び職業についての差別待遇禁止）、175号条約（パートタイム労働者の差別待遇禁止）を批准させたい、改正パート法の附帯決議の中に企業の職務評価の取り組みを政府が支援するとした項目があるので、それを実質化させたい、との提案がありました。坂さんの話では日本の100以上の地方議会で175号条約を批准せよとの意見書が採択されているとのこと。

両議員とも労働関係法を直接扱う厚生労働委員会に属していないため、質問の形は一工夫しつつ取り組んでいただけそうです。

■「同一価値労働同一賃金」をより理解し、進めるために

雇用形態の違いや性の違い、勤続年数の違いなどで賃金に差をつけるのではなく、同一価値の労働には同一の賃金を支払う、それが公平な賃金のあり方です。今の貧困の問題である賃金格差を解決するには公平な賃金制度の確立は避けて通れない課題です。そしてその実現のためには、公平な職務評価の導入が必要不可欠です。

そこで、今年2月の「働く女性のカフェ」(ジェンダー研究所主催)では、職務評価の研究者、居城舜子さんをお招きして、「男女賃金差別を解消するために～性に中立な職務評価の実施国の事例に学ぶ」と題してお話をさせていただきます。WW としては居城さんのお話を聞くのは2度目となります。

この勉強会を踏まえて更に国会の質問や提案に反映させていきたいと思えます。

■今が変え時

今まで、あまりにひどい男女賃金差別を放置してきた日本政府。

外圧は既に十分あります。あとは、私たちの運動次第。今の政権にどしどし働きかけて差別を是正していきたいと思えます。(0)

<案 内>

いよいよ「働く女性のカフェ」最終回が2月に開催されます。問い合わせ・申込は1月18日以降に東海ジェンダー研究所 へ直接お願いします。

第4回 働く女性のカフェ

男女賃金差別を解消するために

～性に中立な職務評価の実施国の事例に学ぶ～

日 時 2月21日(日) 10:30～16:30

場 所 東海ジェンダー研究所 6F 会議室(金山 ダイエー裏水野ビル)

申 込 1月18日以降に東海ジェンダー研究所へ

Tel 052-324-6591 fax 052-324-6592

内 容

■午前(10:15～12:30)

女性の職場の困りごと相談(予約制)

労働相談

女性ユニオン名古屋執行委員 坂喜代子ほか

人間関係の悩み相談

人間関係アドバイザー 三輪克子

■午後(13:30～16:30)

表題の講演

講師:居城 舜子氏(元常葉学園教授)

男女の賃金格差を解消するには、職務が異なっても同じ価値の労働には同じ賃金を支払うという同一価値労働同一賃金の適用が不可欠です。

そして、同一の価値かどうかを決めるには綿密な職務評価が必要となります。そこで今回は、職務評価に精通しておられる居城さんに性に中立な職務評価とはどういうものか、職務評価を導入している国の実情はどうなっているのか、などお聞きします。

WW年末パーティ

09. 12. 06



恒例の年末パーティが、2009 年も伏見の「パティオ・ヴァバルダージュ」で行われました。出席者は 24 名。今回は新しい試みとして、ワーキングウーマン(WW)で進めているキャリアバンキングとフェミマネーの普及のために、会費納入と引き換えに全会員に配られ 4000 フェミのうち 2000 フェミを、当日参加費の 2000 円分として使える、ということを行いました。

パーティに先立っての講演会。今回は福山女子短大学長の安川悦子さんに「女性神話と老いの神話」と題して、講演いただきました。安川さんはWW創設時からの会員で、長く名古屋市立短大学長を勤められました。「女子短大というのは女性差別の最たるもので、6・3・3・4制の基本に黙認されてきたものが、未だに存続している。女子短大は家政学＝良妻賢母教育を、戦後 60 年やってきたものです」と語り起こされました。ちなみに福山女子短大も近く廃校になる予定ということです。(講演内容は別項をご覧ください)

パーティは飲み且つ食べ、そして語り合う中で、まず、事務局の三輪克子さんから「キャリアバンキングとフェミマネーの案内」がなされました。そして「私ができること、私がやってもらいたいこと」の再度登録のお願いがありました。以下は、恒例『一人2分間スピーチ』。今回のテーマは「政権交代について思うこと」「みんなに伝えたい私に起こったできごと」「キャリアバンキングで自分にできることやってほしいこと」です。

自民党が野党になったのがうれしい。長く続いた政権が変わったのだから、結果が出るまでには時間がかかる、そういう気持ちでいたい

生物多様性フォーラムに参加している。環境問題と差別の問題の関連が見えてきた。

今、スカイプを使ってフィリピンの先生に超格安で英語を教わっているが、国際間格差の問題を痛感させられる。

民主党は医療行政に厳しい

外務省の密約など、今まで明るみに出てこなかったことが出てきたのが良い

『働く女のカフェ』で相談をし、少し遅刻をただけで皆勤手当がなくなるというきまりはおかしいということがわかり、会社で提案したら、改善された。

夏合宿でベーシックインカムの話聞き、もっと学習したいと思った

選挙に出てほんとに良かった。政権交代したことも良かった。

県職員の仕事の非正規化や民間委託に伴う問題を考えている

女性の政治運動を進める会で、クォーター制の実現を目指している。

仕事をやめたがまだ抜けきれない

15年ぶりにパーティに来ました。ここは働くことが当たり前の人たちの集まりなので居心地がいい。

自分のやりたいことで、少し仕事になってきた

フランスで、小型飛行機に乗り鳥と飛んできました。老人介護の状況も見てきました。

退職 3 年目。今は趣味に走っているが、安川さんの話を聞いて何かしようと思った

グループホームをやっているが、もっと面白いところになりたい。今ニワトリを飼っている

田舎暮らしが 10 年になった。田舎暮らしをする人にいろいろアドバイスができる。是非遊びに来て！

岡崎さん(開業医、会員)から新型インフルエンザの情報

「マスコミで騒がれているほど危険性は高くない。マスクは人に伝染さないためにはいいが、予防には効果がない。」

ワーキングウーマン年末パーティ講演

『女性の神話』と『老いの神話』

—ボーヴォワール(1908-1986)と

フリーダン(1921-2006)—

福山女子短期大学学長 安川悦子

ボーヴォワールとベティ・フリーダンは、およそ 20 年の世代差がありますが、同じような思想の軌跡を歩んでおり、同じような仕事をして、共に大きな影響を世界に与えています。ボーヴォワールは 41 歳の時に『第二の性』を、62 歳で『老い』を書きました。フリーダンは 42 歳で『女性の神話』を、72 歳で『老いの泉』を書きました。

ボーヴォワールには「女性は、男性にとっての妻、子どもにとっての母親、老親にとっての介護者など、他者としてのみ生き、自分としては生きない」と言っています。一方フリーダンは「アメリカ中産階級の 40 代専業主婦が、自分の名前を持たないことに悩み、家庭を『居心地の良い監獄』と感じている」と述べています。そしてどちらも、問題の根源は生きている証である“労働”から疎外されていることによる、と分析しています。

“老い”では、ボーヴォワールは、「老いは社会の恥とされ、共謀して無視する『共謀の沈黙』が広がっている」と。フリーダンは「高齢者は無気力で、慢性病に罹り、寝たきりで、孤独で、受身になる」と言っています。

女性と高齢者は、よく似ています。能力がなくて弱くて他人に依存する存在であるという定義においては、まさにそっくりです。セクシズムとエイジズムは、同じ構造をなしています。それは、「性」と「年齢」を理由に労働市場から排除されているということです。つまり「労働から疎外」されているということ。そしてそのことを理由に、両者とも『二流市民』とみなされています。

ボーヴォワールとフリーダンのセクシズム＝エイジズム批判の構造は、「労働からの疎外」

という一点で一致しています。

資本主義社会では、労働現場は人の人間性を失わせる＝「労働者の疎外」。労働は喜びではなく苦痛であるというネガティブな労働観が男性労働者の中に広がっていました。しかしボーヴォワールとフリーダンは、「人間は労働を通して発達し、生活し、他人と関わることができる」という、ヘーゲルやマルクス以来の近代的人間観の伝統を根拠に、ポジティブな労働観をもって、「労働を奪われることは、人間として生きることを奪われることだ」と主張しました。さらに「人間らしさを取り戻すのは、労働を取り戻すことである」という、権利としての労働観を述べています。

社会には仕事の場と、労働力生産の場としての家庭の二重システムがあり、女性と老人と子どもは弱者として位置付けられています。福祉国家では、この労働力生産の場である家庭がうまく機能なくなると国家が何らかの保障をします。働いて稼ぎ税金を納めるものが市民、そうでない者、とりわけ国家の支援を受ける者は二流市民＝弱者とされます。しかし、近年福祉国家の危機が顕在化しており、国家財政も危機をむかえ、女性も高齢者も働くというパラダイムが登場してきました。高齢者医学も、老人が健康で積極的に生きるにはどうしたらよいかという観点で、医学、保健、体育などにおけるパラダイムの転換が起こっています。国際的にも、女性と高齢者の人権をめぐる動きが広がり、労働が権利として認められるようになりました。1991 年の国連総会『高齢者のための国連原則』決議では、「高齢者の自立」「仕事、あるいは他の収入を得る機会を有すること」、などが盛り込まれています。日本国憲法にも、国民には労働する権利と義務が明言されています。

権利としての労働を実現するためにどうするか、1970 年代にボーヴォワールは社会主義革命だと主張しました。1990 年代のフリーダンは、

資本主義の脱構築、さしあたりは高齢者に適応した労働をどう分かち合うか「プロダクティブ・エイジング」を主張しました。

現在、具体的にそれをどうして行くかが問われています。地方都市はすさまじい状態になっており、団地の高齢化も進んでいます。家族は解けてきています。コミュニティをどううまく再編成していくかは、大きな課題の一つです。国家よりも地域の枠組みをどう作っていくかが重要な課題だと考えます。今、どうやって地域のサスティナビリティ(持続力)を作り出していくかを考えているところです。

質疑応答

Q. 資本主義の脱構築の一つの可能性として、ベーシックインカムという考え方があります。最低限の生活が保障されると、今までと違う働き方や、コミュニティができるのでは。

A. ベーシックインカムについてではないですが、賃金の形態について考えると、今まで家族賃金と考えられてきたものが壊れて個人単位の生存賃金になりつつある。幾らくらいあったら生きていけるかを考え、裸の賃金を獲得していく方向になるだろう。国家の援助は認めたくえで、自立して稼ぐことを目指した仕事起こしが必要。

Q. 経済成長はどのように必要か。また、可能か。ベーシックインカムもペイエクイティも実施するためには経済の成長が必要という説がある。資源エネルギーが枯渇していくなか、それに頼らないで経済の成長は可能か。

A. 環境では今、水資源が一番深刻な問題。水をやたら使うことは文明の崩壊に繋がる。経

済成長しないと経済は破滅するというが、今のままならやっつけていける。

成長を言っているのは金融資本だ。イギリスやアイルランドは人口もあまり増えておらず、縮小経済の考え方が浸透している。物にたいする執着心も少なく、家も毛布なども100年位使っている。成長についてももう一度考え直すことが必要。医療、教育を無料化すると、ずいぶん生活は楽になる。再分配とは別に自立して働く。作物の自主栽培など生活自体を問い直す必要がある。

Q. 中国は経済成長を押し進める事で貧困をなくすといっているが、経済成長によってかえって貧困が増えており、格差が増大している。

A. それは日本がかって来た道でもある。ドバイでは石油でお金が舞っている。問題は国民経済ではなくて国際経済になっているということ。中国は成長した経済を国内に投資していない。稼いだお金を自分の国に投資することがないと国民は豊かになれない。スエーデンはそれをやった。アイルランドもかつては外へ投資していたが、今は国内に向け安定的に成長している。

Q. 一人で生きること大切にすると、家族は見捨てられていく。家族はどうなっていくのでしょうか。

A. 一人で生きる、家族を看取らないということが道徳的に非難される時代は過ぎた。家族という単位はしだいになくなっていく。生きていくうえである一定の近隣は必要だろう。それをどう作っていくかが問われている。各所でいろいろな試みがなされているが、年齢の問題をどう対処していくか、実践の中でどうして行くかが大切だろう。

キャリアバンキング事務局からのお願い

12月6日のワーキングウーマン 年末パーティでもお願いしましたが、年に一度は、皆様から申し出ていただいた「自分が人からしてほしいこと」と、「自分が人にしてあげられること」の内容について、それぞれに見直していただき、更新してもよいかどうか確認していただくことになりました。

時間の経過の中で、現状に合わなくなっていることもあるかもしれません。して欲しいこと、できることの変更または削除を確認の上 更新の意思をお伝え下さい。今回は初回ですので、1月末までに連絡がない場合も、そのまま更新させていただきます。将来的には、更新の意思がなければ更新しないことになると思います。少しでも実際に機能するものにしていくためですのでご理解下さい。

メーリングリストに参加されているかたには、先日更新について連絡させていただきました。何人かのかたから、返信いただきましたが、まだのかたは返信をお願いします。

メーリングリストに入っていないかたには、今回のニュースにお知らせを同封しました。見ていただき、お返事下さい。お願いします。

まだまだキャリアバンキングに参加していないかたで、参加希望のかたはいつでもご連絡下さい。

なんといっても今なら入会金無料です。(ずーと無料ですが、^^)

先日の年末パーティのように、入っていて得することまだまだ企画するつもりです。

細々とですが、キャリアのやりとりも続いています。パソコンの技術指導や、大阪弁の指導といったキャリアバンキングならではの、ユニークなやりとりも行われています。

使ってみようと思われましたら、WWのメールでも、また個人的に連絡していただいても、事務局（三輪 加藤 木下）まで連絡していただいても結構です。積極的なご利用お待ちしております。



フェミを使えばいろいろできるよ！

キャリアバンキング事務局

報告:第3回 働く女性のカフェ
「これから働き始めるあなたに」
～働き続けるコツを先輩達が語ります～

講師:河原朋子さん(メーカー営業職)
庄司里美さん(NPO 法人)
三輪扶弥さん(公務員ケースワーカー)
高野史織さん(中国貿易商社)

去る11月8日10:00~16:30 第3回目のカフェが開催されました。今回はいろいろな職種で働いている女性たちに「働き続けるコツ」を話してもらおうという企画です。午前の部 10:00~12:00 はWWが録画した働く女性たちのホームビデオ(管理栄養士、ペットシッター、手話通訳者、ケーキショップ経営パティシエ)を見ながら、参加者とWWのメンバーで就職活動の進み具合や現状で困っていることなどを話あいました。午後は4人のパネラーから「働き続けるコツ

● 楽しくなければ続かない、いかに楽しさを見つけるか…

1番手はメーカーで法人営業をしている河原朋子さん。父親が楽しそうに仕事をしている姿を見て育ったとか。進学を控え、いかに”売るか”に興味を持ち、経営学部に入學。企画の仕事をするためにまず営業を経験せねばと就職活動を始めました。就活は特定の業種に絞らず多くの会社を受験、女性を本当に活用しているかどうかは「働きやすい会社ランキング」の指標で社員の男女比、女性の勤続年数、有休消化率、育児休職の取得状況などを参考にするのですが、何社か受けて行くうちに、本当活用しているかどうかはわかってくるそうです。そして女性をこれから活用して行くという会社よりも、実際に多くの女性が働いている会社のほうが

活用のノウハウも多くあるのでいいようです。

営業という仕事は目標値もあるし、勤務時間も長いし大変なのですが、若いうちに、まず大変な営業をやってみるという考えで、最初はまず3年やってみて、気に入ったら続けようと思っていましたが…… 人生という大きな流れの中で、今しかできないことと、後でもできることを考えて目標をたてているそうです。

また、会社の中でうまくやっていくには、まず多くの人と会って話をしてみるのが大切で、よい環境をつくるのも自分だと考えています。楽しくなければ続かない、いかに仕事の中で楽しさを見つけるか!! 働き続けるコツなのでしょ

うか。営業をやっていて楽しかったことは日々の活動がお客様に認められたこと。大変なことは複雑な社内処理とお客様に「女性がうちの営業担当??」と思われること。でも「河原さんが担当でよかった」と言ってもらえるようにしてみせると“力”が湧くそうです。

● 自分ひとりでがんばりすぎない

続いてはNPO法人中部リサイクル運動市民の会(以下中部リサイクル)で働く庄司里美さん。中部リサイクルは地域のリサイクルの仕組みづくり、市民参加型の環境街づくり、そしてゴミを減らす人づくり等をメインに活動している特定非営利活動法人(NPO)です。働く人は19名。他のNPOと同様に定期的な職員の採用はなく、欠員補充があるだけです。正規スタッフは中部リサイクルのあらゆる分野の仕事を担当できるよう、配置が換わりますが、契約スタッフは担当分野が決まっています。給与体系は年齢給に役職給、扶養手当資格給が加算されますが入社時は20万円位です。賞与は利益によって支給されます。

庄司さんの仕事は経理がメインですが、中部リサイクルの活動紹介など、経理以外の仕

事も多く、あらゆる仕事を担当しているそうです。学校を卒業後、地元就職。というより就社。ここで社会人としての基礎を学びました。その後、簿記の資格をとり「子供の未来のためになりたい」とNPOに就職をしました。ここでは、いろいろな人との出会いがあり、刺激を受けることも多いそうです。また、仕事をやらされているというやらされ感がなく、働く事は自分の人生の一部だと感じています。

働き続ける(仕事と家庭の両立)コツとして

- ・自分ひとりではがんばらない
- ・感謝は言葉であらわす
- ・期限のあるものは前倒しに
- ・できることからやっていく

仕事をしていて大変だと感じるのは、NPOには“思い”をもった人が多く、そのためまっすぐに進まず、時に歯がゆく感じる人が多いそうです。

●ゆっくり時間で気持ちの切り替えを

3人目は児童相談センターのケースワーカー三輪扶弥さんです。仕事の内容は相談業務だけではなく、電話および訪問による対応、関係機関との会議、書類作成など定時に帰ることはほとんどありません。子育てをしながらハードに働き続ける三輪さんは、育児支援のシステム(病児保育、延長保育、保育ママ)をフルに活用しています。短縮勤務をとっているとはいえ、ケースワークの場合は残業もあります。そんな時は保育ママやママ友を活用して、なんとか仕事と子育てを両立しています。子供が小さいうちはお金がかかるもの。まず、子供が安心していられる場所を探すことが大切です。

彼女も転職組です。最初は老健に就職しましたが、育児制度がととのっていないため出産にともない退職。子育てをしながらヘルパー2級を取得し、テイクアでパートタイマーとして働いていましたが、なにげなく見た市職員募集

に応募。しかし不採用。この不採用が彼女のやる気に火をつけ、一発奮起！翌年には愛知県公務員試験に見事合格して現職となりました。

働き続けるコツをたずねると疲れた時は美容院にいったり、ランチしたり一人でゆっくりする時間を作り気分を切り替えそうです。

とにかくあきらめずに仕事を続ける道を模索してほしい。三輪さんの力強い一言でした。

●将来の夢のために

最後は中国貿易商社で働く高野史織さんです。社長を含め社員は6名(日本人3名、中国人3名)100円均一ショップに販売するような雑貨を中心に扱っています。仕事の流れは①商品選定→②発注→③確認→④商品パッケージ作成→⑤物品確認→⑥伝票作成・請求書発行 この①～⑥を自己完結し、年間このサイクルを数回まわします。

仕事を選んだ理由は大学卒業後、北京に留学し中国語を学んだので、語学がいかせる仕事があったということです。ハローワークで見つけた今の会社は、事務だけでなく、営業や検品などなんでもさせてもらえるので、担当業務が決まっている大きな会社より勉強になると思い、入社を決意しました。

子供を産んでもこの会社で働き続けたいと思い中小企業育児休職支援制度を社長に紹介し(100万円の支援金がでる)育児休職をとる環境を自分で整えたり、本当にやらなければならないことは多いのです。子供が小さいうちは休みをとることも多いので、重要な仕事をまかせてもらえないのが悩みだけど“今は我慢”だと思っています。

心と体が健康ならば働くのは当然のことだと思っているし、お給料をもらうことは自分が頑張っている証拠で、自分の自信にもつながっている。夫とも対等でいられる。将来は自分で

独立して会社をおこしたいので、毎日がそのためのキャリアの積み重ねだとがんばっています。

写真

4人の話の後、仕事内容やNPOについての質問がありました。今回のカフェは今まで以上に若い女性の参加が多く、パネラーの話に熱心に聞き入る姿がとても新鮮でした。アンケートの感想を少し紹介したいと思います。

(k)

(アンケート)

* 昨年から不景気になり、就職活動に対しては不安な気持ちが多いのですが、仕事を続けるには、やりがいと、興味が必要であることが話を通じてわかり、就職活動を妥協してはいけな、と痛感しました。しかし、女性には人生の転機が多いことも話からわかったので、気負いすぎずに、仕事に対するやりがいと興味を、自分の中で掘り下げながら就職活動をしていこうと思います。

* 大学4年生、現在就職活動中の者です。庄司さんのNPOの話、NPOは「非営利」だけど「無報酬」でないというのは、初めて知り驚きました。高野さんの「健康であるなら、人間として働くというのは当たり前だと思っている」という言葉が、胸に響きました。私は当たり前のことを嫌だとばかり思っていました、当たり前なんだと割り切って、働くことで得られる収入、収入以外のもの(スキル、人間関係)を、生きがいとして生きていく道もすてきだと思いました。目先のことばかり考えて、何年か先のライフプランを立てることをおろそかにしていたことを、反省しました。ライフプランを考えて、ワクワクしたいです。そして、実現できるよう、仕事を生きがいにできたら…。まずやってみる、これに尽きると思いました。ありがとうございました。

した。

* 今はまだ自分のやりたい事ははっきりと定まっていなくて、不安だらけの毎日でしたが、今回のセミナーを通じて、女性が働くことの難しさ、そしてやりがいを見出すことの大切さを学びました。正直、これまでは「給料が高ければいいや」とか「仕事安定している人と結婚して、すぐに専業主婦になってラクしたい」とか思っていたのですが、それは本当に自分が心から望む姿なのでしょうか。結婚や育児は大変なことであり、多くの障害が待ち受けているでしょうが、それらの障害をのりこえてでも続けられるような「やりがい」や「生きがい」が、今の私には必要だと思えます。これから本格的に就職活動が始まりますが、これまで以上に広い分野に目を向けて、自分に適した仕事を見つけていきたいと思えます。

* 今まで、自分が働くということがあまりイメージ出来ていなかったのですが、実際に働いている方々のお話を聞き、働きたいなという意欲が湧きました。また、これから就職活動を始めるにあたって、結婚や出産など、自分の人生の先を見て、どのような仕事に就くのか、考えていかないといけないと思えました。

* スピーカーとして参加しました。自分の仕事、キャリアを見直すきっかけにもなり、いい経験をさせていただきました。30分は長いと思ったけれど、人の話は長いと思わず聞けたし、自分でもちょうど良い時間でした。また次回も参加したいです。

写真

『日米強欲合戦』

高野史枝

● コロリと騙された

トートツですが、最近男に騙されたことはありませんか？

恥ずかしながら私にはある。見事に、コロリと、騙された。あれからもう4~5年は経つというのに、まだ思い出すたび古傷が痛む。騙したその男の名は小泉「構造改革」純一郎。「自民党をぶっ壊す」—野党がだらしなくて、自民党をちっともぶっ壊せなくてイライラ。そうか、中から壊すっていうのはアリかもしれない「規制緩和」—政府の縛りが多すぎるのはよくないことが多い「民営化」—民間の仕事が増えるのかもなどと彼のささやく甘い言葉を、誤解して信じてしまったバカな私。自民党メタ腹・悪代官顔の連中に混じると、ヤツの痩身は清廉に映り「私利私欲少なそう」と錯覚したのも失敗だった。

ではその「構造改革」とやらをやらせてみた。結果はどうだったか？それは誰もが知っている大企業や外資系企業を優遇してGDPを(一時的に)好転はさせたものの、地方はその弊害をモロに受けて疲弊し、福祉・公共サービスは縮小の一途。大企業にコビて派遣法を改悪したので労働条件は低下し、貧困層は増え格差拡大。つまりは一握りの富裕層以外はほとんど「いいことなし」という結末を迎えたのだった。派遣切りだのネットカフェ難民だのというニュースを見るたび「小泉でいいかも」…と一瞬思った私にもいくばくかの責任があると感じて胸がチクチクする。ムーア監督、私もアナタのような

感性と眼力を持つべきだったのです。懺悔の値打ちもないけれど。

● 資本主義はなぜこんなことに…

マイケル・ムーア監督が、最新ドキュメンタリー映画『キャピタリズム マネーは踊る』(09)で描いた資本主義「強欲本舗」アメリカの現実とは…

- ・ 住宅ローンが払えなくなった途端、銃を構えた保安官付きの強制執行によって住み慣れた我が家を追い出される市民。他方、ハゲタカ住宅会社は差し押さえ住宅を転売して大もうけ。
- ・ 「民営化」された少年院を運営する会社から報酬を受け取っていた判事。いつも少年院を一杯にしておくために、この判事は些細な少年犯罪にも有罪判決を出し、更に収容期間をどんどん延長していた。
- ・ 従業員に本人の了解なしで保険を掛け、亡くなったらそのお金は総て企業が取る。遺族には一銭も渡らない。この保険の名は「くたばった農民保険」
- ・ 一方、いくら破綻しかかってもゴールドマン・サックスのような巨大金融機関は公的資金(言うまでもなく国民の払った税金)の投入で救われ、役員は億単位のボーナスをガバガバと懐へ。「自分の利益が増えるなら、無関係な人間が泣こうが喚こうが、死のうが知ったこっちゃない」と割り切る恐るべきアメリカ支配層の思想が「これでもか！」というほど描かれる。「1%の富裕者層が底辺の95%より多い富を所有し、独占的に利益を得る社会」なんて、もう民主主義社会なんかじゃない。こんなアメリカの「強欲同盟ジャパン支部」がわが国だったのだ。

●太め男は信用できる

今までにマイケル・ムーア監督が体当たりで描いて来たのは、既にアメリカの不公平社会ぶりに警鐘を鳴らしていた先駆的作品で、アポなし突撃取材の原点(『ロジャー & ミー』89)、銃社会の危険性(『ボーリング・フォー・コロンバイン』02)、ブッシュ政権がやったイラク戦争の愚(『華氏 911』04)、アメリカ医療制度の酷さ(『シッコ』07)と、一貫して「強いものが得する制度」の告発だ。主題はいつも重く、時にはテーマを詰め込みすぎて消化不良にもなる。この『キャピタリズム』にもそのクライはある。しかし「怒れるムーア」自身がスクリーンに登場すると、画面に風穴が開いたようでホッと息がつける。身長 191 センチ、体重 120 キロ超(推定)、大型冷蔵庫のような体型の監督が、ジャンパー(断じてブルゾンではない)にジーンズ、頭には野球帽という「ムーアの正装」でズンズン突き進む。その思いっきりダサイ格好が、まさに自分たち庶民の代表に見えて、「よっ、まいける屋！」と掛け声をかけたくなる。突撃相手の「こいつ、いったい誰？なに？」という露骨に胡散臭げな表情、「えっ、これがマイケル・ムーア？」と気づいて逃げようとする姿、太めの体で意外に敏捷に動く姿などを見ると、可笑しさがこみ上げて「ぶっ」と噴きださずにはいられない。ドキュメンタリーにもコメディリリーフは必要だ。本人自身がコメディリリーフになるなんて、ムーアすごい。

太目の男は信用できる。スリムで見てくれのいい男よりずっとね。これ、体験からの教訓です(クドい?)。

●「資本主義より民主主義」とは

「問題をあげつらうなんて誰にでもできるさ。

それをどう解決したらいいのか言ってみろ！」と詰め寄られると困るのが告発ドキュメンタリー映画の弱み。

なんと今回ムーアはそれにきちんと回答をしている。「資本主義より民主主義を」と。えっ、それ、ジャンルの違う言葉を対比させるようでヘンじゃないの？しかし彼は真面目。元大統領ルーズベルトの唱えた「民主主義の国に暮す国民の権利」と言う文書を見つけ出しそれを示す。民主主義の原則は「誰でもが健康で平和的な生活ができる権利」。更に「社会に貢献し正当な報酬を得られる仕事を持つ権利」や「十分な食事、衣料、体力を得る権利」などが加わる。「自分の父の時代には、アメリカはきちんとこれをやっていた。資本主義は強欲ではなかった」。確かに「資本主義より社会主義」と言う言葉が既に幻想になってしまった現代世界では、「健全だった初期の資本主義にかえれ」という主張はアリかも知れないね。しかし問題は、それを本気でやる政治家をどうやって見つけ、選挙で正しく選んでいくかだ…と「騙された過去を持つ女」の私は考え込む。これは日米共通テーマだろう。日本はとりあえず自民党に引導を渡し「コンクリートから人へ」と主張する総理に命運を託したが、これがベストだと信じ切れないのが悩みのタネだ。

マイケル・ムーア監督は昨年 12 月の来日時、インタビュアーに対し逆に「キミはママから 10 億円もらったことがある？」と尋ねていた。大丈夫か民主党、もうすぐムーアにアポなし突撃取材されるかもよ。

(『キャピタリズム』は 2010 年 1 月 9 日から、ミリオン座で公開)

報告:

「世界一住みやすい国ノルウェーに学ぼう！」三井マリ子講演会

2009年11月21日、なごやボランティアNPOセンターで、「世界一住みやすい国ノルウェーに学ぼう！」が開催されました。名古屋の地で女性運動を担ってきた方々やノルウェーを研究している学生など40人余りの参加がありました。

講演は、パワーポイントによるノルウェーの映像と共に進み、日本と事情の異なるノルウェーの選挙、教育、地方自治のシステムが終始分かりやすく展開されていきました。

視覚と聴覚の両方からの新鮮な情報に、あっという間に1時間半が過ぎてしまいました。

男女交互に並ぶ国会議員候補者名簿、主要7政党の4党首が女性の記者会見、女性たちだらけの選挙運動、小学生の男女混合サッカーチーム、おもちゃのキッチン台で遊ぶ男の子、子育て中の大学生シングルマザー、政治家に堂々と質問する女子高生など。日本では全く見かけない光景に、“これが男女平等！”との強い印象が残りました。

でも、これらの光景が突如出現するはずはありません。ノルウェーの女性たちによって闘われてきたのです。男女同一価値労働同一賃金を求めるノルウェー看護協会による新聞の全面広告は、組合員が出したお金で紙面を買ったものだということです。9月の社会民主政権の続投は、福祉と平等を求める人たちがお金も労力もかけて勝ち取ったのです。ノルウェーといえど棚からぼた餅ではない、ということ

を繰り返し、三井さんは強調していました。

最後にもう一点、国民、その中でも女性と政治の身近さに驚きました。とくに選挙に立候補するにあたり、候補者は1円もお金を出さなくていいこと。日本で、衆議院に立候補すると、小選挙区300万円、比例区600万円を納めなくてはなりません。

この差は大きい！ 賃金を抑えられている日本女性の立候補が少なく、ひいては女性と政治の距離が遠いのも当然なのです。ノルウェーの地方議会の映像も忘れられません。男女半々の議員数、車座になった長いすで顔を見合わせての議論、誰もが普段着、手作りらしき素朴な演台……。まさに日常生活の延長上にある地方議会の映像に、さぞや生活に密着した論議がなされるに違いないと思いました。

クオータ制の実現をめざす会(岡田ふさ子)

(注:ノルウェー王国大使館に報告した文章の転載です)



子



(写真)

資料室

ご意見・資料コピー請求は下記(川澄)までどうぞ。

tel, fax : 052-681-6727 mail : nenn_ne@m5.dion.ne.jp

女たちの元気流 [おんな労働組合(関西)]

217, 218号

・コミュニティユニオン全国交流会in北海道とかち…10月17～18日十勝川温泉にて。平和運動分科会では、北海道は対ソ防衛前線基地とされた冷戦時代と変わらず、今も雄大な大地が軍事基地として利用されていることを、軍事訓練や実弾演習の生々しいビデオで紹介。来年は霧島で開催予定。

・10月全体会…10月18日京都反貧困・反差別京都反戦集会へ参加。東京では10月17日若い世代が反貧困集会を開催。「ヒンキー」という貧困オバケのシンボルマークを一文字で表現したそう。

・同時証言集会 in おおさか 2009—今こそ立法解決を！…日本では従軍慰安婦問題といわれているが、国際的には「旧日本軍性奴隷問題」と呼ばれている。今回は”在特会”(在日の特権を許さない市民の会)という歴史の歪曲民族差別を叫ぶ団体の攻撃がひどかった。はるばる韓国からの参加もあった。(在特会は関西方面では有名な団体。役所などに圧力をかけてくる。最近図書館もねらわれている:筆者)

・ピースボード 異次元の旅 その5…南アの刑務所では命の大切さを体験させるために囚人に独居房でねこや小鳥を飼わせる試みをしている。囚人が非暴力ワークショップをうけ考えを述べていくという。日本ではありえない。

VOICE OF WOMEN

[日本女性学研究会] NO306

・8月例会報告 離婚・離別後の男女共同子育て K ネット(共同親権運動ネットワーク)の強力でフォーラムを開催。…単独親権制度は矛盾に満ちている。男女双方が自分の子は自分で育てて当たり前。親権を渡すと子どもに会えない、子どももある日突然片親にあえなくなる。子どもに会えない割合は女親の方が多い。

・リレーエッセイ 女性アナウンサーの技能…「女子アナ」は若く可愛いが技能はいまひとつ。何も知らずにフリーランスのアナウンサーになった著者は、アクセントの正確さ滑舌のよさ明瞭さなどまったく評価されず「容姿」のよさで仕事ができる(だから自分にはこない)といじけた。で、しばらくなんとか仕事をつないでいくと、見えなかったものが見えてきた。女子アナは若く可愛くスタイルよくだけでは続かないのだ。「気配り」が要求される。男性アナをひきさて、でしゃばらず、さりげなく助ける「内助の功」!これである。

あごら札幌

285号

・政権交代で日本の原発政策はどうなる? …小沢幹事長は「核武装論者」であり鳩山首相は熱核融合「イーター」を東苦に誘致しようとした。民主党には関電労組委員長が名を連ね、発電時にCO2をださない原発を推進する「環境派」もいる。

それゆけ女たち no189, 190

[セクハラハラスメントと闘う労働組合ばあぶる]

・「大奥」のゆくえ…よしながふみ原作の漫画「大奥」は男女逆転時代劇。男子の人口が激減し、家業・労働政治経済を女性が牛耳る。ジェンダーやフェミニズムで読まずとも娯楽作品としてもおもしろい！

・「性暴力禁止法をつくろう」ウイメンズカウンセリング 京都公開講座に参加しました。…刑法の強姦罪は抵抗できないほどの暴行・脅迫が構成要件、で強盗より軽い罪。近親姦、夫婦間レイプ、セクハラなどは処罰する法律はない。具体的法案作成、ロビイングを行い2年間でめどを。

・戦後教育から「教育改革」へ～『学力』の格差をめぐって…教育を受ける権利を平等にするのが戦後教育だった。教育改革は日本経済の低迷を突破するには有能な人材と単純労働力を選別して教育するもの。経済界や橋下大阪府知事などの主張。

「あるべき世界」を実現させる市民を育てるのが教育の役割であると広田照幸著『格差・秩序不安と教育』。

・「子どもの性虐待と人権」柴田朋/著…子どもの性虐待は後遺症に苦しむ。加害者(実父等)を訴えることは困難を極める。親権を日本は親の権利と認識、ドイツは親の義務と理解され、スウェーデンにはその概念がない。ホルグラーフィーは「性暴力扇動商品」と再定義して根絶を。

・性犯罪と裁判員裁判 性暴力を許さない女の会 11月公開講座に参加して…裁判員裁判の対象犯罪のうち性犯罪は20%。

・「子どもの貧困」-「不利」の連鎖を断つために-大阪弁護士会主催

男女差別賃金をなす連絡会ニュース

2009・10・

・芝信用金庫従組…年末臨時給与は基本給の2.5ヶ月だが、実際は1.625ヶ月＋人事考課で、女性が多い一般職では人事考課が低く抑えられていて、不利になっている。

・全基労…管理監督級になるには原則転勤とう人事があるため女性は10%もいない。厚労省と交渉し均当局に要請し、少しずつ昇格者がでてきている。

・憲法問題のこれから 坂本先生のお話(要旨)…憲法は国民のために国民の権利を保障し国に義務を課しているもの。国が憲法どおりにしていれば私たちの人生はずいぶん違ったのではないか。憲法を守り生かしたい勢力と壊したい勢力とのせめぎ合っている。民主党のマニフェストにある比例区の議員削減は絶対に阻止しなければ民主主義が危うくなる。

ファイトバック! No.12

[館長雇止めバックラッシュ裁判を支援する会]

・判決は結審時の裁判官が「書く」のだそうです…2009年5月に結審したのに、未だ判決がない。9月に裁判長と裁判官が代わった。その連絡は勿論なし。HPで知ったのみ。担当書記官は「難しい案件で時間がかかっていると思います」という。半年以上もまたせたままである。

・館長雇止め・バックラッシュ裁判を支援してください…カンパ先:

郵便振替口座 00910-0-137307

口座名「ファイトバックの会」

一口1000円、何口でも。



INFORMATION・情報・じょうほう



【つなぐれっとNAGOYA】

セミナー 男女平等プチ参画セミナー

講師 第3回/男女共同参画を推進する「情報」を広めるためには？講師:伊藤静香

日時 1月29日(金)13:30~15:00

場所 場所セミナールーム1 参加費500円 要申込み

.....

トーク ライトトーク 女性と仕事 プロが語る現場のホンネ

講師 伊藤 麻美さん(株)ビタシヨコ、(有)エスプリ・マネジメント社長、社会保険労務士)

日時 2月26日(金) 19:00~20:30

場所 交流ラウンジ 定員:男女 先着70名 参加費:無料

問合せ つなぐれっと NAGOYA TEL:052(241)0311,FAX:052(241)0312 info@tsunagalet-club.net



【名古屋市女性会館】

講座 地球にやさしい暮らしのすすめ

講師 1月13日(水)地球にやさしい農的暮らし-リサイクルを前提として-

講師 名古屋市立大 岡村 穰

日時 1月20日(水)新しい農業の姿 -愛知県内の事例より-

講師 愛知県農業総合試験場普及指導員 鬼頭 すみ江

1月27日(水)農のある暮らしをはじめませんか -女性の活動事例より-

講師 石川農園 石川 清子

場所 定員:女性・男性 40名(託児 20名) 無料(要申し込み)

問合せ 名古屋市女性会館 Tel:052-331-5288 Email:a3315288@kyoiku.city.nagoya.lg.jp



【ウィルあいち:テーマセミナー】

講演会 今どきの結婚事情 晩婚化、未婚化はなぜ？

講師 第1回<公開講座2>なぜ若者は結婚しないのか 板本洋子(日本青年館結婚相談所)

日時 1月30日(土)13:30~15:30

第2回 婚活現場から見た若者像 影澤沙恵(株式会社ツヴァイ チーフアドバイザー)

2月7日(日)13:30~15:30

【全2回】1,000円 【公開講座のみ】500円

定員:40名、ただし公開講座は80名(要申込み)

場所 ウィルあいち 主催:あいち男女共同参画財団

問合せ Tel:052-962-2512 Fax:962-2477 Email:kikaku@will.pref.aichi.jp



【かすがい女性連盟講演会】

内容 オバマ政権のアメリカは変わるか？

堤未果さん(作家・ジャーナリスト)

日時 1月24日(日) 13:30~15:30

場所 定員40名(要問合せ)

主催 レディヤンかすがい(春日井市烏居松町)

著書

『ルポ貧困大国アメリカ』岩波新書

『正社員が没落する』(湯浅誠との共著)、

角川書店

問合 | 森 Tel・Fax(0568)－81－4998
